

## JTF<ほんやく検定>における機械翻訳システム（以下、機械翻訳と略記）の利用に関する重要なお知らせ

JTF<ほんやく検定>は、受験者自身の翻訳能力を厳正に評価することを目的としており、機械翻訳に依拠しない純粋な翻訳能力を測定いたします。

近年の機械翻訳および生成 AI の急速な発展に伴い、その利用範囲は多岐にわたりますが、当連盟の検定では、翻訳業界における一般的な認識および検定の目的を踏まえ、以下の行為を禁止いたします。

### 禁止事項

・機械翻訳（※）または生成 AI を用いるなど、受験者の能力によらず、翻訳文の品質を向上させる行為。

※機械翻訳は、オンライン翻訳システム、翻訳支援ツール組み込みの機能など、いずれも含まれます。

・受験者の翻訳能力の評価測定を阻害する行為。

・翻訳実務上、著作権侵害の疑義が生じる行為。

上記禁止事項に該当する行為は、翻訳業界において不正行為とみなされる可能性があり、また、実際の業務においても機械翻訳の利用が禁止されている場合があることをご理解ください。

### 例外事項

辞書（ウェブの辞書を含む）や用語集をご利用いただけます。ウェブ検索は、固有名詞や用語の使用頻度確認など、個々の単語、熟語、固有名詞に関する調査に限り、例外的に許可いたします。

例：地名・組織名・製品名・サービス名・法律や条約名・学術用語・人名などの表記調査において、特定の表記名のみを検索し、使用頻度を確認する行為は許可いたします。

### 受験者の皆様へ

JTF<ほんやく検定>の目的および現状をご理解いただき、試験中は機械翻訳および生成 AI 等のご利用をお控えいただきますようお願い申し上げます。

令和 7 年 7 月 24 日改定

一般社団法人日本翻訳連盟

JTF<ほんやく検定>委員会

委員長 安藤 惣吉